編 集 後 記

新年あけましておめでとうございます。皆様にとって今年もすばらしい一年でありますよう心からお祈り申し上げます。

さて，1月号は恒例の「建設機械特集」です。建設機械メーカが最新のモデルとして市場導入した新機種と，その建設機械を活用した施工事例およびその技術についていくつかご紹介いたします。機械の開発とそれに伴う技術開発には，テレビドラマの「下町ロケット」に共感するような技術者の大変な苦労と挑戦があったことを思い，報文の一つ一つを読んでみると敬服させられるものばかりです。

巻頭言は例年，辻会長にお願いしております。今年は，建設システムに大きな変革が起こる年となるのではないでしょうか。また，新春特別インタビューとして，国土政策研究所の大石所長に「国土造りの現状と今後の展望」と題して語っていただきました。インタビューの企画をしているころに，鬼怒川の堤防決壊の災害が起こりました。地震，台風，ゲリラ豪雨など，我々が，災害大国に暮らしていることを再認識させられると共に，安全に生活し，経済活動をより効率的に行うための国土造りについて，大きな示唆をいただき，大変，勉強になりました。また，その災害復旧やインフラ整備に，建設機械，建設施工技術の役割は計り知れず，この業界の素晴らしさを，もっと世の中に知っていただきたい思う次第です。

交流の広場には，愛知県立稲沢高等学校農業土木科の武田主任様，ならびに作業支援ロボットの普及を推進しておられます大和ハウス工業様より寄稿いただきました。建設産業が若い人たちにも魅力あるものになるためにも，今後もいろいろな方面から関連しそうなものを紹介したいと思います。

最後になりますが，お忙しいなか快く執筆・ご寄稿をいただきました関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。

（上田・大塚）

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡　亮司　　加納研之助
後藤　　勇　　佐野　正道
新開　節治　　関　　克己
髙田　邦彦　　田中　康之
塚原　重美　　中岡　智信
中島　英輔　　本田　宜史
渡邊　和夫

編集委員長

田中　康順　鹿島道路㈱

編集委員

新田　恭士　国土交通省
大槻　　崇　国土交通省
三浦　弘喜　農林水産省
早矢仕　明　㈱鉄道・運輸機構
加藤　　誠　鹿島建設㈱
立石　洋二　大成建設㈱
岩野　　健　清水建設㈱
赤井　亮太　㈱大林組
久保　隆道　㈱竹中工務店
安川　良博　㈱熊谷組
中村　優一　㈱奥村組
京免　継彦　佐藤工業㈱
岡田　英明　五洋建設㈱
齋藤　　琢　東亜建設工業㈱
赤神　元英　日本国土開発㈱
相田　　尚　㈱NIPPO
岡本　直樹　山崎建設㈱
太田　順子　コマツ
大塚　清伸　キャタピラージャパン㈱
小倉　　弘　日立建機㈱
上田　哲司　コベルコ建機㈱
石倉　武久　住友建機㈱
原　　幹生　㈱KCM
江本　　平　範多機械㈱
太田　正志　施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

2月号「自然再生，自然景観特集」予告

・生物多様性条約における民間参画への取組と期待　・「自然再生士」資格制度と生物多様性の保全推進　・皆ですぐできるウナギ保護再生策　・質の高い都市緑地を創出するための設計支援ツールを開発　・SC クリーンシステムで森林除染　・生物多様性評価ツール「いきものプラス®」の開発と展開　・サンゴ礁州島形成メカニズムの解明　・環境共生型の街「東京森都心　多摩ニュータウン東山」　・大山ダムホタルビオトープ　・水中騒音振動監視システム　・万博記念公園の自然再生 40 年の取組み　・生物多様性簡易評価ツール『いきものコンシェルジュ』・生物多様性の保全・普及への取組み（簡易評価ツール BSET・CSET）　・文化財等の景観復元への取り組み　・高速道路緑化と生物多様性の取組み　・急速充電型電池推進船「らいちょう」・都市の鳥類相に基づいた建設計画技術

【年間購読ご希望の方】

①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。　②協会本部へお申し込みの場合「図書購入申込書」に以下事項をもれなく記入のうえ FAX にて協会本部へお申込み下さい。
…官公庁／会社名，所属部課名，担当者氏名，住所，TEL および FAX

年間購読料（12 冊） 9,252 円（税・送料込）

建 設 機 械 施 工

第 68 巻第 1 号（2016 年 1 月号）（通巻 791 号）
Vol. 68　No. 1　January　2016
2016（平成 28）年 1 月 20 日印刷
2016（平成 28）年 1 月 25 日発行（毎月 1 回 25 日発行）
編集兼発行人　辻　　靖 三
印　刷　所　日本印刷株式会社

発 行 所　本部　一般社団法人　日本建設機械施工協会
〒 105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号　機械振興会館内
電話（03）3433-1501；Fax（03）3432-0289；http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所	〒 417-0801 静岡県富士市大渕 3154	電話（0545）35-0212
北海道支部	〒 060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8	電話（011）231-4428
東北支部	〒 980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話（022）222-3915
北陸支部	〒 950-0965 新潟市中央区新光町 6-1	電話（025）280-0128
中部支部	〒 460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10	電話（052）962-2394
関西支部	〒 540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4	電話（06）6941-8845
中国支部	〒 730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話（082）221-6841
四国支部	〒 760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話（087）821-8074
九州支部	〒 812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30	電話（092）436-3322

本誌上への広告は Santana 有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合せ下さい。
〒 103-0013　東京都中央区日本橋人形町 2-21-5　井手口ビル 4F　TEL：03-3664-0118　FAX：03-3664-0138
E-mail：san-mich@zam.att.ne.jp　担当：田中